

<プログラムの展開例>

1. 単元名（活動名） 新発見！「八王子王国」とその姉妹国					
2. 対象 小学校3・4年生	カリキュラム開発の視点				
		1	2	3	4
3. 教科領域との関連性 総合的な学習の時間と 社会科を関連させる。	A 多文化社会	文化理解	文化交流	多文化共生	
	B グローバル社会	相互依存	情報化		
	C 地球的課題	人権	環境	平和	開発
	D 未来への選択	歴史認識	市民意識	参加・協力	
4. 実施時期： ※ 実施時期は学校により異なる。			5. 総時数：3時間		
6. 単元（活動）目標 ・八王子市に近い人口規模の国を比較することにより、世界へ目を向けるとともに、八王子市民としてのアイデンティティを確立する。 ・人口100万人以下の小国に関心を持つ。 ・ポスターづくりに協力して取り組む。 ・発表やクイズの出題を通してプレゼンテーションの力を身につける。 ・他のグループの発表をよく聞き、自分が調べていない国にも興味を持つ。			7. キーワード 〈内容〉 国旗、歴史、文化、観光、面積、人口、食べ物、習慣、日本との関係 〈方法〉 フォトランゲージ ポスターづくりと発表		
8. 単元について（教材観・単元設定の理由・国際理解教育の視点など） 国際化が進んでいた1980年代の日本では海外の情報を知ることが大切であったが、1990年代からグローバル化が進み、現在では、海外の情報を知るとともに自分たちのアイデンティティを確立し、相手に説明できることが求められるようになってきている。また、地球を一つの共同体として考え、国境の概念を超えて同じ地球人として共存しようとすることも大切である。 本プログラムでは、まず、八王子市を一つの王国と見立てて、それに近い100万人以下の人口規模の国を姉妹国と考えることにより、普段日本に入ってくる情報が少ない小国にも親近感を持ちながら、フォトランゲージの写真を通して気付いたことや、日本と似ているところ、違うところを話し合う。 その後、担当する国の魅力をグループ毎に発表するために、ポスターづくりに取り組む。参考とする愛知県国際交流協会の国際理解教育教材「わたしたちの地球と未来」は、資料としての完成度が高く、国の説明や日本との関係、文化、習慣、伝統にいたるまで幅広くカバーしている。この資料から発表に必要な情報を選び、グループで協力してポスターをまとめる。また、八王子王国を担当するグループは、市ではなく国として紹介することにより、これまでになかった視点で八王子を捉え直しながらまとめる。 発表は、担当している国が魅力的に伝わるよう、観光大使などになりきったつもりで紹介する。また、クイズや質疑応答により、自分が調べていない国にも興味を持つ。 以上の学習を通して、八王子市に近い人口規模の小国を身近に感じながら世界へ目を向けることや、八王子市民としてのアイデンティティを確立すること、発表を通して協調性やプレゼンテーションの力を身につけることが、本プログラムのねらいである。					
9. 授業作りのための参考資料・連携（関係性）について ・愛知県国際交流協会HPより「わたしたちの地球と未来」 アドレス http://www2.aia.pref.aichi.jp/topj/indexj.html ・八王子市教育委員会「わたしたちのまち 八王子市・東京都」 ・ダイヤモンド社「地球の歩き方」					

10. 展開計画		
次/時	主な学習活動と子ども（学習者）の意識	留意点など
1次 (1時)	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">写真から分かることを話し合おう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 5人前後のグループをつくる。 ・ 対象国の中から各グループ一国ずつ、フォトランゲージの写真（1セット4～5枚）を選ぶ。 ・ グループで選んだ国の写真から読み取れること、日本と似ているところや違うところについて話し合う。 ・ 選んだ国の名前もしくは地域を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ フォトランゲージの写真は愛知県国際交流協会「わたしたちの地球と未来」の中にある国から用意するのが望ましい。 ・ 1セットは八王子のものとする。 ・ 最初は国名を伏せておく。
2次 (2時)	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">それぞれの国を紹介するポスターを作ろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「わたしたちの地球と未来」を参考にグループで選んだ国のポスターを作成する。 (テーマ) 国旗、歴史、文化、観光、面積、人口、食べ物、習慣、日本との関係など ・ 八王子王国担当のグループは、八王子市の資料をもとに調べる。 (テーマ) 高尾山、絹の道、織物、いちよう並木、八王子まつり、千人同心など ・ 発表で出題するクイズもポスターに入れる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本や八王子市と比較しながらまとめるように促す。 ・ 資料は編集、抜粋しても良い。 ・ 「わたしたちの地球と未来」の各国の資料は、本文にクイズが準備されているので、活用することができる。また、参考資料のページに国の基礎的なデータが掲載されている。
3次 (3時)	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">それぞれの国の魅力を発表しよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ポスターを使ってグループ毎に発表する。 ・ クイズを出題する。 ・ 質疑応答をする。 ・ もし自分が住むとしたら、どの国が良いか理由とともに考え、意見を交換する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1グループ15分を目安とする。 ・ 「観光大使になったつもりで～」などの言葉をかける。 ・ 時間があれば、劇や体育館など広い場所でブースを設けて発表する活動を取り入れても良い。
11. 評価計画 <ul style="list-style-type: none"> ・ フォトランゲージやポスターづくりを通して、日本と結び付きの少ない国の文化を知り、世界に関心を持ったか。〈体験目標〉 ・ 八王子市に近い人口規模の100万人以下の国を身近に感じて、調べることができたか。〈知識目標〉 ・ 八王子市を一つの国と見立てることにより、新しい視点で調べることができたか。〈知識目標〉 ・ 発表やクイズの出題を通して、プレゼンテーションの力を身につけることができたか。〈技術目標〉 ・ 八王子市と人口規模が近い国を比較することにより、八王子市の魅力を再発見しながら、八王子市民としてのアイデンティティを確立することができたか。〈態度目標〉 		

※ 太枠内は、八王子国際協会として教材を紹介できる部分です。